



Kawasaki Robotics e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

超重可搬ロボット MG10HL を新発売



当社最大となる可搬質量 1t の超重可搬・高剛性ロボット「MG10HL」を 2015 年 12 月 2 日より新発売します。昨今、自動車や船舶、鉄道車両、航空機などの大型製品のほか、1t に及ぶ重量の鋳造品・鍛造品ならびに資材・建材など、超重量物の搬送ニーズが高まっているため、当社はこれまでの最大機種である M シリーズ(最大可搬質量 700kg)に加えて、汎用用途に適用できる超重可搬ロボット「MG10HL」を新たに開発しました。

今回発売する「MG10HL」は、最大リーチ 4,005mm、上下ストローク 4,416mm の広い動作範囲を持ち、最大 1t (オプションで 1.5t まで対応可能)の重量物のハンドリングが可能です。第 1 軸から第 3 軸の各軸にモータを 2 個ずつ配置することで、従来機種とのモータ互換性を確保しつつ、高トルク および重可搬質量を実現しました。また、第 2 軸と第 3 軸の駆動機構にボールネジを採用することにより、カウンターウェイトを使用せずに重可搬質量を実現しているほか、従来にない剛性を生かし、耐高反力性が求められる用途への活用が期待できます。さらに、ロ

ボット本体を軽量・コンパクトに仕上げることで設置レイアウトの自由度を高め、対象物の変更に柔軟に対応できる汎用性にも優れています。

なお、「MG10HL」は、2015 年 12 月 2 日から 5 日にかけて東京ビッグサイトで開催される「2015 国際ロボット展」に出展する予定です。

台北国際自動化工業展来場のお礼

2015 年 8 月 26 日(水)～29 日(土) 台湾南港展覽館で開催された台北国際自動化工業展に初出展しました。台北国際自動化工業展は、今年で 27 年目を迎える展示会で、産業の自動化を主題に、オートメーション機器、自動化制御設備などの工業製品が多数出展しています。

カワサキブースでは、6 月に発表した新製品双腕スカルロボット” duAro “(デュアロ)を出展しました。” duAro “(デュアロ)は、立ち上がりに要する時間が短く、人の作業を容易に置き換えることも、また人と共存して作業することが可能なロボットです。今回の展示会では電気・電子業界等向けに基板組立、FPC(Flexible printed circuits)ハンドリングのデモを行いました。

また新型アーク溶接ロボット BA006N によるアーク溶接の実演も行いました。BA006N は、アーク溶接に最適なアーム構成を実現したことで、ワイヤ送給装置やケーブル類の処理を容易にし、安定した溶接ワイヤの送給を可能にしたアーク溶接専用ロボットです。

会期中はカワサキブースに多数ご来場いただきありがとうございました。製品に関するご質問、お問い合わせがあれば、最寄の営業までお問い合わせさせていただきます。



川崎重工業(株)ロボットビジネスセンター

〒673-8666 兵庫県明石市川崎町 1-1
電話 (078)921-2946 Fax (078)923-6548



《国内営業問合せ先》

関東・東北地区 (03)3435-6852 中部・北陸地区 (0561)63-6800
関西・四国地区 (078)360-8660 中国・九州地区 (082)286-1711

URL: <https://robotics.kawasaki.com/>